



WEEKLY REPORT

高山中央ロータリークラブ
2020～2021 年度 高山中央 RC 会長テーマ
「集う」



◆会長 村瀬 祐治 ◆幹事 岡崎 壮男 ◆会報委員長 岩本 正樹 ◆会報担当 高橋 厚生

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市本町1-2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

<出席報告>

	会員数	出席会員	出席	Make-up	出席率
本日 1257 回	58 名	57 名	42 名	—	73.68%
前々回 1254 回	58 名	57 名	47 名	1 名	84.21%

- 点 鐘
- ロータリーソング われらの生業
- ゲスト・ビジターの紹介

●会長の時間 会長 村瀬 祐治

- ・高山市において新生コロナウィルス感染者が確認されました。
(11月27日現在1名)
- ・ホテル入口検温について
検温の結果 37.5 度以上の方は入館について強制的ではなくて、入館されないように促されます。
- ・例会の取り止めについて
国、県、市から緊急事態宣言などの要請があれば従います。また「不要不急」の外出を控え、高山市の感染人数などを考えて例会を取りやめたいと考えております。理事会の承認が必要ですので LINE で意思確認をして進めます。
- ・30周年記念事業について
11月にタブレットが入荷して12月1日に寄贈日を決定いたしました。
出席人数についてはコロナ禍の中、また「であい塾」へ通っている生徒プライバシーを考え小人数で伺いお渡しして参ります。
- ・ニコニコ箱 (ボックス) についての話をします。
ニコニコ箱というのは、ロータリーでは、世界的な慣例ではありません。日本にはありますが、世界中どこの国にもあるということではありません。日本で、ニコニコ箱の慣例が出来たのは、昭和10年(85年前)のことであり、関東大震災の被災孤児たちを東京ロータリーホームと言う孤児院で世話をしていました、東京ロータリークラブの人達が、昭和10年に当時オープンした多摩



川園という遊園地に孤児達をつれて行ってやろうということになりました。ところが、さてその資金はどうしようかということになりクラブの会員達は、お金持であります、クラブ自体にはその資金はありません。そこで、日本橋の羅沙問屋の村伝助商店の筆頭番頭であった関幸重という人が一計を案じ、あり合わせのボール箱をもって、「あなたの誕生日ですよ」とか「お嬢さんが結婚されたでしょう」とか色々なことを軽妙洒脱に面白く話ながら、例会場を回ったのであります。会員達が皆笑いながら財布の紐を解いたと言われております。当時、大学卒の初任給が60円くらいの時代に600円の金が集まったといえますから、さすが東京ロータリークラブであります。これで孤児達を多摩川園に連れて行くことが出来ました。それから、関さんは、何かことあるごとにその箱を持って回ったのであります、あまり汚い箱では具合が悪いだろう、皆がニコニコして金を出してくれるからと言うので、三越に注文して、えびす様の顔を彫った箱をあつらえました。これがニコニコ箱の起こりでありました。なお、東京ロータリークラブのこの慣例に対して、大阪ロータリークラブは昭和5年だから東京よりも早いという説があります。しかし、大阪ロータリークラブの場合は、遅刻等の時にSAAがながしかの金銭を強制的に取り立てる罰金箱であって、ニコニコ箱とはその趣旨が異なるのであります。ニコニコ箱とは、あくまでも、何か喜び事があったときに、会員達がそれを記念して、社会奉仕の浄財をクラブに寄託するものであって、罰金箱のように人を責める形で金を集めるものではありません。罰金と言う恨み辛みの籠った金を社会奉仕に使うことはロータリーの趣旨に合わないと思います。ニコニコ箱には、寄付金の原則が支配します。即ち、「金を出したい人が、出したい金額だけ出す」これが寄付金の原則であり

ます。したがって、強制的要素の一切ないものをニコニコ箱というのであると思っており何か嬉しい事があったときに、それを記念して、ニコニコ笑って、なにがしかの浄財を入れるものであって、罰金的要素のないものを言うのであります。したがって、これは一つの信託財産であって、クラブが何かの社会奉仕活動をするための、この善き因縁のお金でその仕事をしてくださいよ、という形で、予めクラブに預けておくお金でありますから、クラブの通常会計が赤字になったからと言って、この金をクラブの赤字補填に使うことは出来ないのと思っております。

● 幹事報告 幹事 岡崎 壮男

◎ R I 本部より

- ・ザ・ロータリアン誌

◎ 国際ロータリー第 2630 地区

- ・2023-24 年度ガバナー

(ガバナーノミニ・デジグネート)

候補者推薦について

- ・退会防止缶バッジ装着のお願い

◎ 国際ロータリー第 2630 地区直前ガバナー事務所より

- ・2019-20 年度地区記録誌送付

○ 国際ロータリー第 2630 地区濃飛グループガバナー補佐より

- ・濃飛グループ会長・幹事懇談会参加のお礼状

< 飛騨高山大学連携センターより >

- ・第 2 回飛騨高山学会の開催のご案内

● 本日のプログラム

● 研修委員会

委員長 高原 清人

令和 2 年 11 月 25 日に IDM (インフォーマル ディスカッション ミーティング) を行いました。コロナ禍であり、なかなか事業が行えない中だからこそ、よりロータリーを知っていただく為の IDM であり、有意義な IDM であったことをご

報告いたします。本日は、新入会員の方にスピーチを頂きます。テーマとしては「ロータリーに入会しての思い」「今後のロータリーへの期待」等としてお話していただきます。発表は、「今井哲也」「葛西嘉久」「西美紀」の 3 名です。



新会員スピーチ

今井 哲也



有限会社 今井板金工業所の今井哲也です。よろしくお願いたします。入会以来、コロナの影響もあり、お昼の例会しか参加できていませんが、IDM の内容も踏まえ、国際社会を考える上で、必要な会だと感じております。個人的には、

普段なかなかお話をする機会のない諸先輩方と話ができる貴重な場であると感じています。まだまだ「わからない所がわからない」若輩でございますが、若手ならではの意見も出して行ければと考えています。よろしくお願致します。

新会員スピーチ

葛谷 嘉久

皆さん、こんにちは。内科医の葛谷です。今回はロータリーに入会しての感想と今後、ロータリーについての要望が有ればとお題を頂きましたので、この場をお借りしてお話したいと思います。ロータリーに入会しての感想は、例会での卓話が非常に私自身にとって為になる。また考えさせられて 1 週間が始まるという事でした。入会する前より、色々な方々から、中央ロータリークラブは活発であり、また楽しい、面白いという話を本当によく聞きました。去年の忘年会に見学という形で宴会の席に参加させて頂き、お酒を注いで回って知らない間に最後は入会の挨拶を致しましたが、正直な所、ロータリークラブの活動については詳細を理解していませんでした。父がロータリークラブに入っていましたので例会は必ず出席するものと生前、教えてもらい、また父も亡くなる 1 ヶ月前まで出席していました。私自身も父がどの様にロータリークラブで活動していたか思い出しながら今に至っています。また例会が月曜日という曜日にも私自身には合っているとも思います。1 週間の始まりで、自身の職場だけですと、先週の問題などを引きずったままであったり、週の始めで憂鬱な気分になりがちですが、月曜日に例会での卓話を聞き、自然と社会に戻れた感覚になり一週間が始まる事が出来る、良いスタートになると感じました。今後のロータリークラブについての要望ですと職業柄このコロナ禍において中々言いづらいですが、人と人とは関わりはやはり face to face が非常に大切だと思います。私自身、お酒は大好きで宴会の席は苦にならないのですが、やはり顔



を合わせて、その人がどの様な事を思っているのか、また性格、好きな事、ロータリークラブについての考えなどを聞く機会が増えればと思います。今年はこの様な時代になってしまいましたが来年は少しずつ、今年よりずっと良いはずですから。その様な世界になるよう診療していきたいと思っております。以上、ロータリーに入会しての感想と、今後の期待、要望ですが、今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。

新会員スピーチ

西 美紀

大八診療所 事務長の西 美紀です。今日で入会 1 年となり最後の一日で新入会員としてお話させていただけること感謝します。以前、事務局としての経験があり、ロータリーの雰囲気は知っておりました。入会しての第一印象は「楽しい例会（飲み会含む）だなあ」という事。今年、コロナ禍でとても残念です。私としては、例会の卓話を楽しみにしております。自分の知らない世界・業界の話がとても新鮮で楽しく感じております。まだ、わからない事も多いのですがロータリーの友を読みながらロータリーを学んでいます。よろしくお願いたします。



～～最後に高原委員長からひと言～～

以前、ミニロータリー情報集 辻岡福一氏が語られたロータリーを引用し、その事を自覚して各種ロータリーの活動に参加していきたいと思えます。新入会員さんの話と IDM を通じて、改めてロータリーを考える良い機会となりました。これからもグローバルな視点でローカルに活動していきたいと思えます。

〈ニコニコBOX〉

先日、岐阜県高山土木事務所 所長より「優良工事施工者」の表彰を頂きました。駅前の大変な現場でしたのでとても喜んでおります。また、表彰して頂けるような工事をしていきたいと思えます。

小出 貴博

結婚記念日に素敵な花束を頂きありがとうございます。

山本 辰男

妻の誕生日にきれいな花をありがとうございました。11/28 に桜山八幡宮へ孫のお宮参りにいきました。初の女の子で大変可愛く感じました。

松之木 映一

11/22 飛騨高山カントリークラブ 11 番で当組合が賞を設定して 3 年目で初のホールインワンが達成されました。高山市在住 71 歳男性、使用クラブは、ゼクシオの 5 番ウッド、バックティーからでした。さるぼぼコイン 10 万円が贈呈されます。コロナ禍でのゴルフシーズン終盤の明るいニュースに感謝して。

また、国際ロマンス詐欺を防止して当組合本店女子職員が高山警察署長より表彰されました。送金に来店した方は高山市在住 60 歳代の男性。被害を未然に防ぐことが出来た事と、当クラブの会員ではなかったことに感謝してニコニコへ。

大原 誠

自宅の給湯器が 10 日ぶりに直り、今日から自宅でお風呂に入れることを感謝して。

益田 大輔

